

授業科目 形態別介護技術Ⅱ

【担当教員名】 岡田 史・渡邊敏文	対象学年	2	対象学科	社会（介護）
	開講時期	前期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 障害者の生活支援ニーズを把握し、自立支援のあり方における介護の基本を学習すると共に、個別援助に主眼をおいた介護技術が身につく。それらを演習中心とした中で、実践力を養う。
 認知症高齢者の介護における新たな技法について学ぶ

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
 1、障害者の特性に応じた介護に関する知識を習得する。
 2、障害者の置かれた条件に対応した介護の知識・技術を習得する。
 3、障害者の特性に応じた、適切な具体的介護技術を習得する。
 4、各福祉用具について理解し、その使用方法及び使用助方法を習得する。
 5、認知症高齢者介護における新たな技法について学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	認知症の理解（医学モデル・生活モデルの理解）		演習
2	認知症の理解とコミュニケーション		演習
3	認知症の理解とコミュニケーション		演習
4	在宅における認知症高齢者の生活		演習
5	施設における認知症高齢者の生活		演習
6	認知症高齢者を取り巻く環境		演習
7	事例検討		演習
8	精神障害者の理解（医学的理解・生活の理解）		演習
9	精神障害者の介護（家庭や施設での介護、自立支援に向けて）		演習
10	知的障害者の理解（医学的理解・生活の理解）		演習
11	知的障害者の介護（家庭や施設での介護、自立支援に向けて）		演習
12	重症心身障害児・者の理解（医学的理解・生活の理解）		演習
13	重症心身障害児・者の介護（家庭や施設での介護）		演習
14	事例検討		演習
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	介護福祉士養成講座「形態別介護技術」		中央法規出版	
参考書	必要時推薦します			
その他の資料	随時配布します			

【評価方法】 出席及び受講態度と筆記試験により評価する	【履修上の留意点】 実技があるので動きやすい服装で出席してください。
--------------------------------	---------------------------------------